

課題解決型プロジェクト科目でビジネススキルを養い、幅広い業界で活躍できる力を育む。



経営学科の3つのポイント

Point 1

企業とコラボすることで、
問題解決のプロセスを経験

Point 2

マーケティング関連に強くなる
多彩な科目が充実

Point 3

ビジネスに不可欠な
データサイエンス科目が豊富

学生の普段の様子や活躍、
イノベーション・ラボでの学びなど
さまざまな情報が満載です！



Instagram



学科オリジナルサイト



<https://www.mgt.ous.ac.jp>

経営学コース



マーケティング領域を中心に経営学全般を
しっかりと学ぶ経営学科の中心となるコースです。

ビジネスデータサイエンスコース



コンピュータや統計学を駆使し、経営データの
分析方法を学ぶコースです。

スポーツマネジメントコース



スポーツビジネスのマネジメントとデータの
分析方法を学ぶコースです。

取得可能な資格

取得できる資格・免許

社会調査士／博物館学芸員

学習内容と関連する
主な資格



ファイナンシャル・プランニング技能士 / 日商簿記検定 / ニュース時事能力検定



統計検定 / ITパスポート



日本スポーツ協会公認スポーツリーダー / 日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー など

2021年度卒業

主な内定先

(五十音順)

宇和島市役所、(株)OHKエンタープライズ、おかやま信用金庫、岡山医療生活協同組合、岡山県警察本部、岡山県庁、(生協)おかやまコープ、岡山スバル自動車(株)、岡山トヨタ自動車(株)、岡山トヨペット(株)、岡山日産自動車(株)、(株)香川銀行、倉敷ハウジング(株)、クラブン株式会社、(独)国立病院機構中国四国グループ、(株)サンホーム岡山、(株)山陽新聞社、(株)山陽新聞事業社、サンワサプライ(株)、住友不動産販売(株)、セキスイハイム中四国(株)、積水ハウス不動産中国四国(株)、(株)中国銀行、中国労働金庫、つばめガス(株)、(株)天満屋ストア、(医)徳洲会 野崎徳洲会病院、(株)ドコモCS中国、(株)トマト銀行、(株)ニシナ百貨店、(株)日産サティオ岡山、日本年金機構、ネットトヨタ岡山(株)、ネットトヨタ山陽(株)、晴れの国岡山農協同組合、備前日生信用金庫、広島トヨペット(株)、(株)広島マツダ、(株)ホンダ四輪販売岡山、水島信用金庫、陸上自衛隊、(株)両備エネシス、(株)両備システムズ、両備ホールディングス(株)

など



岡山理科大学HP



LINEで資料請求



岡山理科大学 経営学部 経営学科

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1

経営に関する理論を学ぶだけでなく、新しい商品やサービスの開発、および地域貢献策等を企画立案し、実際に進行していくカリキュラム。身につけた知識や技術を行動に落とし込み、解決する力を養います。

企業や行政との本気のコラボレーションで、社会で通じる力を身につける

2021年度の取り組み



赤磐市・和気町・備前市の
観光まちづくりラボ
×東備広域観光連携協議会
(赤磐市・和気町・備前市)



私たちのメディアを創るラボ
×(株)山陽新聞社



表町商店街活性化ラボ
×(協組)連合会 岡山市表町商店街連盟



地域活性化に真面目に楽しく
取り組むラボ
×岡山県、真庭市湯原振興局、
(株)ティーツー



スポーツ×データサイエンス
×マネジメントラボ
×ファジアーノ岡山



学生が「社会にいいこと」をするラボ
×(株)中国銀行、(株)山陽新聞社



住み続けたいと思える岡山市の
未来創造拠点を創るラボ
×(協組)岡山情報文化研究所



データサイエンス・ラボ 学内完結型

Case 01

データサイエンス・ラボ



■統計グラフコンクール

全国統計コンクールにおいて、佳作「危ない！運転者の高齢化～高齢運転者による死亡事故を減らすには～」入選「LGBT～社会の理解と認識～」となりました。

■データ分析コンペティション

第5回和歌山県データ活用コンペティションに参加しました。テーマは「アフターコロナに向けたまちづくり」で、「地方創生×分散型ホテル～アフターコロナに向けた岡山県観光活性化の提案～」を提案し、大賞に次ぐ「政策アイデア賞」をいただきました。



連携企業

学外のデータ分析競技会

キーワード

データ分析、コンペティション、グラフコンクール

参加教員

森 裕一



Case 02

地域活性化に真面目に楽しく取り組むラボ



連携企業

岡山県、真庭市湯原振興局、(株)ティーツー

キーワード

地域活性化、マンガ、廃校利用

参加教員

黒田 正博、大藪 亮



古本市場を運営する(株)ティーツーから寄贈を受けた10万冊の漫画本を活用して、二川地区（岡山県真庭市）にある廃校・旧二川小学校に「まんが館」をオープンすることとなり、これを起爆剤とした地域活性化につなげる施策立案に取り組みました。多くの人を二川地区に呼び込むことを目標とし、10万冊の漫画を活用してマンガ館のPRイベントを開催しました。

11月に実施された「まんが館プレオープンイベント」では「10万冊の中から思い出を形に：思い出に残るシーンをプリントしたオリジナルトートバッグの制作」「非日常のワクワクを感じられる休日登校：宝探しスタンプラリー、ワークショップ」を実施しました。真庭市振興局や二川地区住民の告知協力も経て多くの来場者を記録し、たくさんの笑顔を見られ、イベントは大盛況でした。本当にこの地区に人が集まるのか？と懐疑的であった地元の方々もいらっしゃいましたが、この企画の成功によって地元の方々も地域活性化について強い思いを持ってくれたと実感することができました。